

第 45 回日本核医学会総会

会長 東京女子医科大学 核医学・PET 診療室 日下部 きよ子
会期 平成 17 年 11 月 11 日 (金) ~13 日 (日)
会場 タワーホール船堀
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1
TEL 03-5676-2211

事務局 東京女子医科大学 核医学・PET 診療室
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
TEL 03-3353-8111 (内線 21016) FAX 03-5269-7531
E-mail : 45jsnm@convention.co.jp

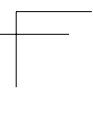
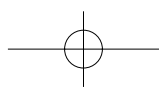
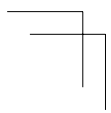
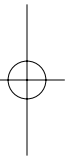
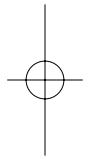
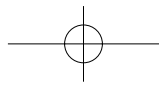
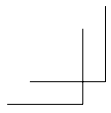
The 45th Annual Meeting of The Japanese Society of Nuclear Medicine

November 11-13, 2005

President : Kiyoko Kusakabe, M.D.,Ph.D.
Department of Radiology, Tokyo Women's Medical University

Tower Hall Funabori
4-1-1, Funabori, Edogawa-ku, Tokyo 134-0091, JAPAN
Phone: +81-3-5676-2211 Fax: +81-3+5676-2501 (outside Japan)

JSNM2005 Office
Department of Radiology, Tokyo Women's Medical University
Phone: +81-3-3353-8111 ext 21016 Fax. +81-3-5269-7531(outside Japan)
E-mail : 45jsnm@convention.co.jp
URL: <http://www2.convention.co.jp/45jsnm>



ご 挨拶

第 45 回日本核医学会総会会長 日下部 きよ子

この 50 年の核医学の発展は目覚しく、今や、核医学画像が表す代謝機能の変化は、病態の解明に大きな役割を果たしております。特に、昨今の FDG による PET の普及は目覚しく、X 線 CT の始まった 1970～1980 年代を思い出させます。その一方で、このような高度の放射線技術をいかに有効に利用し、最大限の情報を提供して最先端医療に結びつけるか、再考が求められている時代でもあります。管理体制を確立し、放射線がいかに医療に貢献する安全な技術であるか、社会に示すことが必要です。PET 診療においては、平成 16 年 8 月に厚生労働省から施設基準、行為基準など、安全管理の体制が示されました。そこで、本総会では「放射線の法的規制」について、先進国の基調講演と共に、我が国の核医学が抱えている諸問題を提示し、いかに管理するか討議する場を設けました。また、核医学の命綱ともいえる放射性医薬品については、この 10 年間、殆ど新薬が認可されていない状況にあります。「放射性薬剤の許認可」に関する諸問題を提起し、解決策を打ち出していけることを願ってシンポジウムを企画しました。一方、最先端研究の特別講演としては、“分子遺伝子イメージ”、“画像診断薬、 β -アミロイド”、“糖尿と心筋”などについて、海外の研究者からご報告を頂きます。臨床面では、今日、最も注目されている FDG・PET のがん診療における役割について、各専門分野の方々と交えたシンポジウム、教育講演などを数多く計画しました。さらに、口頭発表、ポスターセッションにおいても、充分討論して頂けるように時間配分に留意しました。中でも、心臓核医学、脳神経核医学、腫瘍核医学などの領域では、一般演題の中から優れた研究を選出し、英語で発表する“Featured Research Session”を企画しました。若手研究者の活性化に繋がるよう願っております。そして、閉会前の最終セッションでは、本学会の一般演題の中からハイライトとなる研究報告について西村恒彦、中條政敬両先生にまとめて頂きます。時間的に余裕がなく、講演を聞く機会を逃された方々には、この最終セッションや会場内で放映されているビデオから、本学会のトピックスなどを把握して頂けるものと確信しております。

今回、本学会のメインテーマを“協調の医療に向けて 一核医学—”としました。飛躍的に進歩していく核医学技術を確実な成果に繋げる上で、あらゆる分野のマンスーパーを統合する技も求められます。各専門分野との間に築かれる信頼関係、“協調性”があって始めて成り立つ難題でもあります。様々な分野の方々に奮ってご参加、ご助言を頂き、そこから『協調の医療』の第一歩を踏み出せるのではないかと期待しております。

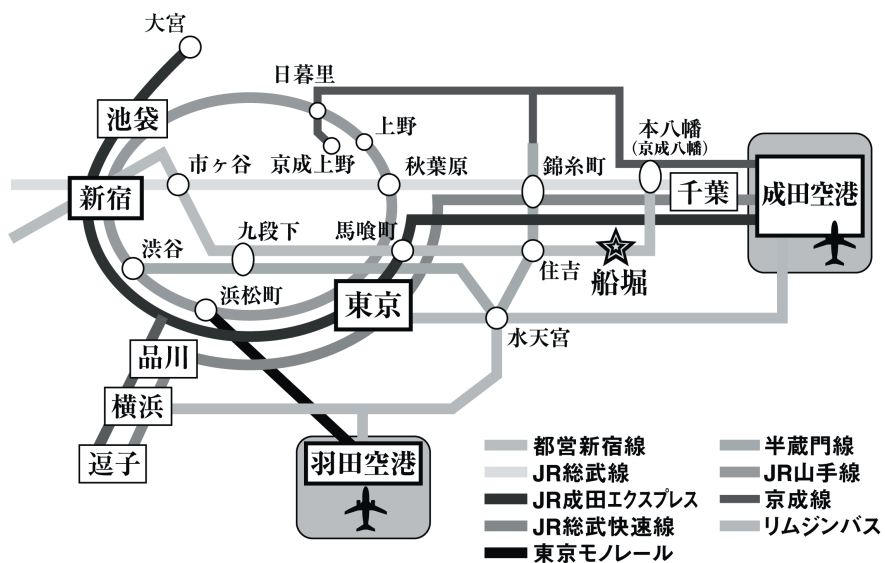
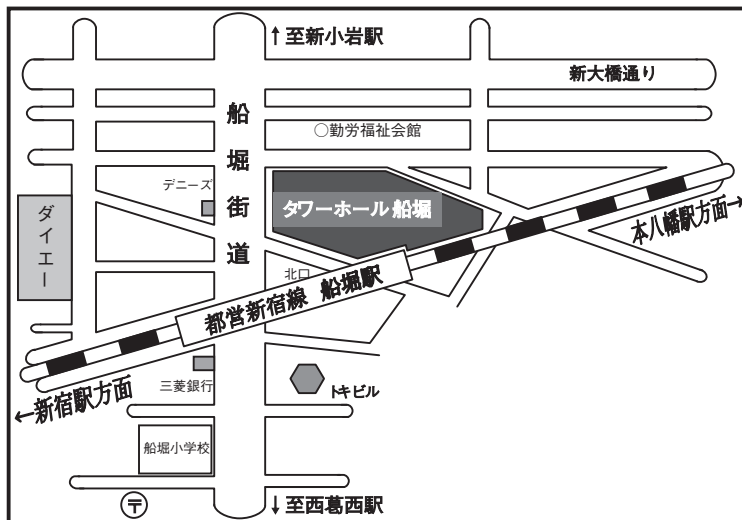
学会場である船堀タワーホールは新宿駅、東京駅などから 20 分ほどの江戸川区に所在します。終戦から 60 年を向かえた今日、壊滅状態にあった東京下町の隅田川領域は見事な復興を遂げております。熱い学術討論の合間にでも是非、この暖かい下町情緒を堪能して下さい。本学会がこれからの“ゆとりある医療”に向けて、皆様方の糧となりますよう願っております。

第 45 回日本核医学会総会運営実行委員会

| | |
|---------|--|
| 会 長 | 日下部 きよ子 |
| 実行委員長 | 百瀬 満 |
| 実行委員 | 貝本 葉子、金谷 和子、金谷 信一、近藤 千里、福島 賢慈、 福原 幸規、前林 勝也、町田 治彦、水戸 信彦、吉沢 浩志 |
| プログラム委員 | 荒野 泰、石渡 喜一、内山 眞幸、織内 昇、川本 雅美、 木下 富士美、窪田 和雄、小泉 満、雫石 一也、住 幸治、 戸川 貴史、中村 佳代子、成田 浩人、橋本 順、橋本 禎介、 福喜多 博義、藤林 康久、細野 眞、本田 憲業、松田 博史、 丸野 廣大、村上 康二、百瀬 敏光 |
| 一般演題査読者 | 荒野 泰、石井 一成、石渡 喜一、内山 眞幸、小野口 昌久、 織内 昇、金谷 信一、川本 雅美、木下 富士美、窪田 和雄、 小泉 満、小林 秀樹、近藤 千里、櫻井 実、雫石 一也、 下瀬川 恵久、住 幸治、戸川 貴史、中川原 譲二、中島 崇智、 長町 茂樹、中村 佳代子、成田 浩人、橋本 順、橋本 禎介、 羽生 春夫、福喜多 博義、細野 眞、本田 憲業、松田 博史、 丸野 廣大、村上 康二、百瀬 敏光、百瀬 満、森 一晃、 吉澤 浩志 |

(五十音順, 敬称略)

会場周辺及び会場までの交通案内



新宿駅より

都営新宿線急行で約 22 分

東京駅より

JR 総武線で約 5 分→馬喰町乗換→移動徒歩 3 分→馬喰横山より都営新宿線で約 15 分
成田空港より (京成八幡～本八幡経由)

京成特急で約 53 分→京成八幡乗換→移動徒歩 3 分→本八幡より都営新宿線約 15 分
羽田空港より (東日本橋～馬喰横山経由)

京成特急で約 21 分→東日本橋乗換→移動徒歩 3 分→馬喰横山より都営新宿線約 15 分

参加者の皆様へ

総合受付

受付時間

11月11日（金）9：00～18：00

11月12日（土）9：00～18：00

11月13日（日）9：00～11：00

※本学会の会場となります「タワーホール船堀」の開館時間は9時です。

9時前にご来場いただきましても、ご入館はできませんのでご注意ください。

参加登録

- ・ 登録費は10,000円です。
- ・ 参加登録の事前受付はありません。当日、総合受付にて行ってください。
- ・ 参加登録費と引換えにネームカードをお渡ししますので、会場内で必ず着用してください。ネームカードには第45回日本核医学会総会参加証明書が付いていますので、大切に保管してください。再発行はいたしません。

懇親会申込み

- ・ 11月12日（土）18：30～ タワーホール船堀 2階 イベントホールにて行います。
- ・ 総合受付の懇親会受付にて、参加費2,000円をお支払いください。懇親会参加証をお渡しいたします。

学会抄録集（核医学2005年42巻3号）・プログラム抄録集

- ・ 本抄録集は、各自でご持参ください。会場では有料（1,500円）にて頒布いたします。

呼び出しなど

- ・ 口演会場、展示会場いずれも、呼び出しはいたしません。
- ・ 伝言板を総合受付の付近に設けますので、用件を記載したメモを貼付してください。
- ・ 口演会場内では、携帯電話やポケットベルの呼出音、情報電子機器のアラーム音などが鳴らないようご注意ください。

開会式（タワーホール船堀 5階 大ホール）

11月11日（金）9：30～10：00

会長挨拶、プログラムの紹介、施設説明に引き続き、地元江戸川区の“なぎさ太鼓”の公演を行います。開会式に相応しい迫力ある演奏をお楽しみください。

機器展示（展示ホール）

開会式 11月11日（金）10：00～10：15

展示時間 11月11日（金）10：15～17：00

11月12日（土）9：00～17：00

11月13日（日）9：00～12：00

プレビュールーム

受付時間 11月11日(金) 9:00~17:30
11月12日(土) 9:00~17:00
11月13日(日) 9:00~11:00

全員懇親会へのお誘い

11月12日(土) 18:30~ タワーホール船堀 2F イベントホール
今年「ワインとジャズバイオリンで集う東京の夕べ」と題して懇親会を開催いたします。
全員の懇親会と会食の場です。お誘いあわせの上、多数ご参加ください。ネームカード
をご着用ください。

核医学会専門医(認定医)の方へ

総会参加ネームカードは今回の総会出席証明書を兼ねています。
教育講演出席証明書は教育講演の会場で配布されます。
いずれも認定更新時に必要となりますので、大切に保管してください。再発行はいたしません。

関連会議

- ・ 理事会 11月10日(木) 12:00~15:30 「ホテルイースト21 清澄」
- ・ 評議員会 11月10日(木) 16:00~17:00 「ホテルイースト21 東陽」
- ・ 総会 11月12日(土) 16:10~17:10 「タワーホール船堀 大ホール」

その他

会期中、または会期後に、以下の学会および研究会が企画されています。ふるってご参加ください。

- ・ 心臓核医学会
- ・ 脳神経核医学研究会
- ・ 呼吸器核医学研究会
- ・ Molecular Imaging 研究会
- ・ IHE-J シンポジウム

機器メーカー、放射性医薬品メーカーなどによるランチョンセミナー、イブニングセミナーなどが予定されております。

喫煙コーナー以外での喫煙はお断りさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。

発表者へのご案内

一般演題：口演発表者へ

- ・ 発表時間は発表 8 分、討論 4 分の計 12 分です。
- ・ パソコン（一面投影）を使用する発表に限ります。スライド機材はご準備しておりませんのでご注意ください。
- ・ ご自分のノートパソコンをお持ち込みいただくか、**CD-R** もしくは **USB** メモリー保存のデータをお持ち込みください。なお、PC 本体をお持ち込みいただく場合は、バックアップ用データとしてファイルをコピーしたメディアを持参してください。
- ・ **Macintosh 本体・メディアは受け付けません**のでご注意ください。

1. 発表原稿の作成

- ① マイクロソフトの Windows 版 PowerPoint で発表データを作成してください。
- ② PowerPoint のバージョンは PowerPoint2000, XP(2002), 2003 が使用可能です。ただし、XP(2002)をご使用の場合は、2003 バージョンでの投影となりますので、早めにデータチェックを受けてください。動作やレイアウト確認を入念にお願いします。
- ③ 文字ばけやレイアウトの変化を防ぐために、以下のフォントを出来るだけ使用してください。その他のフォントを使用する場合はフォントをファイルにうめこんでください。
 - ・ 日本語：MS ゴシック，MSP ゴシック，MS 明朝，MSP 明朝
 - ・ 英語：Century，Century Gothic，Arial，Times New Roman
- ④ 口演会場に準備するパソコン画面の解像度は 1024×768 です。

動画を使用する場合は以下の条件を必ず守ってください。

- ⑤ デフォルトの MediaPlayer9 で再生可能なファイル（ファイルの拡張子 wmv, avi, mpg）を持参してください。
- ⑥ ファイルの容量は 50MB 以下になるように編集してください。
- ⑦ 作成したパソコンとは別のパソコンで動作確認をしてから持参してください。
- ⑧ 動画などのファイルを発表データと一緒にフォルダーに入れ、確認した上でお持ち込みください。

2. 発表データの受付

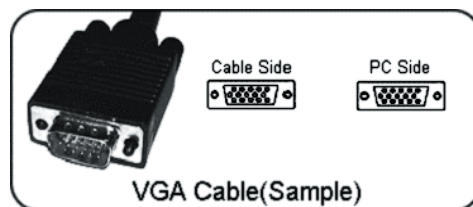
- ① 発表の 1 時間前までには必ずプレビュールームの受付に PC 本体もしくはメディア（CD-R^{注1}、または USB メモリー^{注2}）を持参してください。なお、口演会場へ直接 PC 本体・メディアを持ち込むことはご遠慮ください。
- ② 会期 2 日目以降の午前中にご発表される演者の方は、できるだけ、会期 1 日目の午後以降、発表前日までに受付をお済ませください。

- ③ プレビュールーム備え付けのパソコン（Windows PC）にセットして発表データを確認してください。プレビュールームでの発表データの改定はできません。
- ④ 試写を行い、正常に表示されるか確認してください。PC 本体持ち込みの場合は係員の指示により試写を行い、会場での PC 受け渡しについての説明を受けてください。
- ⑤ PC 本体持ち込みの場合は発表終了後、係員の指示により PC を受け取ってください。
- ⑥ PC 本体をお持ち込みの場合は、プロジェクター接続用ケーブルの端子「ミニ D-sub15 ピン」（下図参照）との接続可能な専用の変換アダプター（コネクタ）および AC アダプターを必ず持参してください。
- ⑦ 発表データは発表終了後事務局で消去いたします。

注 1：【CD-R】CD-R のみの受付になります。CD-R/W や DVD は対応しません。追記モードではなく、ディスクアットライトワンスモードで記録して持参ください。

注 2：【USB メモリー】Windows XP 標準ドライバーで動作可能なものとしてください。（CD-ROM 等からドライバーのインストールが不要のもの）

※事務局で用意するのは、通常のミニ D-Sub15 ピン（下の図）に対応する端子のみとなります。



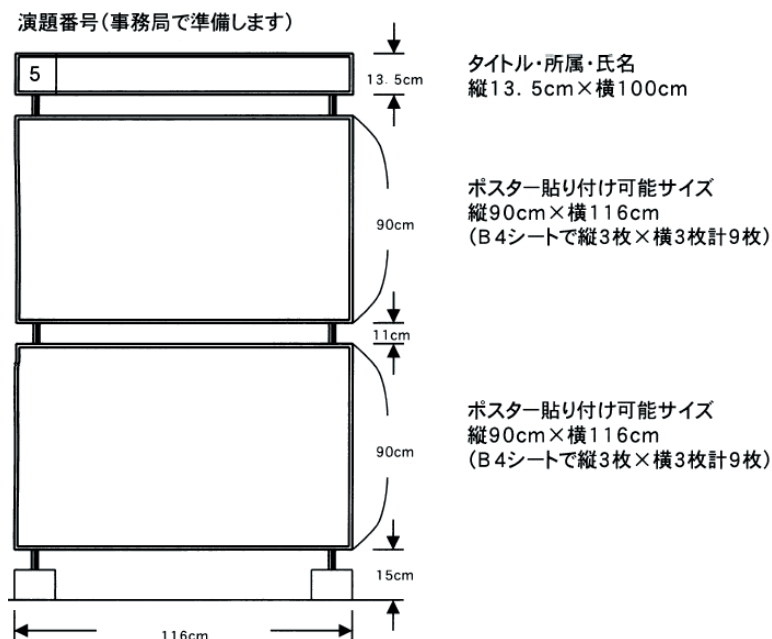
特に SONY VAIO Note C1/SR/GT/U 等の一部機種は、モニター出力の変換コネクタが必要になります。忘れずに持参してください。

一般演題：ポスター発表者へ

- ・ポスターの貼付けと撤去は以下に従ってください。
※全ポスターとも11月11日(金)～11月13日(日)までの3日間掲示してください。
貼付：11月11日(金)10:30までに
撤去：11月13日(日)11:00までに
なお、11月13日(日)11:00以降撤去されていないポスターは事務局にて処分いたします。
- ・発表時間は発表4分、討論3分の計7分です。時間が短いので討論を中心にしてください。

ポスターについて

- ① 演題名、演者名、所属は縦13.5cm×横100cmでご利用ください。演題番号は総会事務局で用意します。
- ② ポスターの展示スペースは縦90cm×横116cmのパネルがあります。この範囲に収まるよう、ポスターを作成してください。
小さく分割したものを多数貼る場合は、上下それぞれ縦90cm×横119cm以内、B4シートですと上下に縦3枚・横3枚計9枚ずつの合計18枚貼ることが可能です。
- ③ パネルは金属板の表面にマジッククロスを張ったものです。展示資料の貼付けには専用テープをつかいますので、ポスター受付にて受け取り使用してください。専用テープ以外のテープや画鋸の使用はお断りします。



演題番号は総会事務局で用意します。

演題名、演者名、所属は縦13.5cm×横100cmでご利用ください。

特別講演，会長要請シンポジウム，シンポジウム，パネルディスカッション，カッティングエッジレクチャー，教育講演，教育講座，ワーキンググループ報告，PET ミニセミナーの講演者へ

- ・ 講演は，パソコンでの一面投影のみです。
- ・ 一般演題の注意事項をご参照ください。
- ・ ご担当のセッションの進行は司会者に一任いたしますので，定められた時間内に有意義な討論が出来ますよう，ご配慮をお願いいたします。

一般口演の座長へ

- ・ ご担当のセッションの開始 15 分前には，次座長席にお着きください。進行係が確認いたします。
- ・ 内容により個別討論や一括討論をされてもかまいませんが，定められた時間内に有意義な討論ができますよう，ご配慮をお願いいたします。

ポスターセッションの座長へ

- ・ ご担当のセッションの開始 15 分前には，各ポスター会場前のポスター受付にお立ち寄りください。
- ・ 各セッションには進行係がおりません。開始と終了時間を含めて進行は座長に一任いたします。内容により個別討論や一括討論をされてもかまいませんが，時間内に有意義な討論ができますよう，ご配慮をお願いいたします。

